

「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」の訂正について

「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」に以下のとおり訂正があります。

○ 6ページ（別表3） 「新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義」

【訂正前】

表中の「新教育課程履修者」の部分

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月以降に入学し、・・・
- ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、・・・



【訂正後】※上記【訂正前】の下線部の「以降」を削除

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、・・・
- ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、・・・

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「令和7年度共通テスト」という。）における出題教科・科目の出題方法等の内容については、「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱」（令和5年6月2日付け文部科学省高等教育局長通知）（以下「令和7年度実施大綱」という。）を踏まえ、以下の1から3のとおりとする。

なお、2及び3では、平成30年3月に告示された高等学校学習指導要領（以下「平成30年告示学習指導要領」という。）に基づく教育課程を「新教育課程」といい、平成21年3月に告示された高等学校学習指導要領（以下「平成21年告示学習指導要領」という。）に基づく教育課程を「旧教育課程」という。

1. 令和7年度共通テスト出題教科・科目の出題方法等について

別表1の内容のとおりとする。

2. 令和7年度共通テスト「旧教育課程による出題科目」の出題方法等について

別表2の内容のとおりとする。

3. 旧教育課程による出題科目を受験できる者について

令和7年度共通テストの全ての受験者は、平成30年告示学習指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則であるが、「令和7年度実施大綱」において、旧教育課程を履修した入学志願者など、新教育課程を履修していない入学志願者に対しては、経過措置を講じることとされている。

このような経過措置の趣旨を踏まえ、別表2の旧教育課程による出題科目を受験できる者は、**別表3**に示す旧教育課程履修者等のうち希望する者とする。**同表**に示す新教育課程履修者は、旧教育課程による出題科目を解答することはできない。

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト
出題教科・科目の出題方法等

教科	グループ	出題科目	出題方法 (出題範囲, 出題科目選択の方法等) 出題範囲について特記がない場合, 出題科目名に含まれる学習指導要領の科目の内容を総合した出題範囲とする。	試験時間 (配点)
国語		『国語』	<ul style="list-style-type: none"> 「現代の国語」及び「言語文化」を出題範囲とし, 近代以降の文章及び古典(古文, 漢文)を出題する。 	90分(200点) (注1)
地理歴史		『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	<ul style="list-style-type: none"> 左記出題科目の6科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。 (a)の『地理総合/歴史総合/公共』は, 「地理総合」, 「歴史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答する(配点は各50点)。 2科目を選択する場合, 以下の組合せを選択することはできない。 <u>(b)のうちから2科目を選択する場合</u> 『公共, 倫理』と『公共, 政治・経済』の組合せを選択することはできない。 <u>(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合</u> (b)については, (a)で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない。(注2) 受験する科目数は出願時に申し出ること。 	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(注3) (うち解答時間120分 200点)
公民		『地理総合/歴史総合/公共』 →(a) (a): 必修科目を組み合わせ た出題科目 (b): 必修科目と選択科目を 組み合わせた出題科目		
数学	①	『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅰ』	<ul style="list-style-type: none"> 左記出題科目の2科目のうちから1科目を選択し, 解答する。 「数学A」については, 図形の性質, 場合の数と確率の2項目に対応した出題とし, 全てを解答する。 	70分(100点)
	②	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	<ul style="list-style-type: none"> 「数学B」及び「数学C」については, 数列(数学B), 統計的な推測(数学B), ベクトル(数学C)及び平面上の曲線と複素数平面(数学C)の4項目に対応した出題とし, 4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答する。 	70分(100点)
理科		『物理基礎/化学基礎/ 生物基礎/地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	<ul style="list-style-type: none"> 左記出題科目の5科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は, 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答する(配点は各50点)。 受験する科目数は出願時に申し出ること。 	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(注3) (うち解答時間120分 200点)
外国語		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	<ul style="list-style-type: none"> 左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し, 解答する。 『英語』は「英語コミュニケーションⅠ」, 「英語コミュニケーションⅡ」及び「論理・表現Ⅰ」を出題範囲とし, 【リーディング】及び【リスニング】を出題する。受験者は, 原則としてその両方を受験する。その他の科目については, 『英語』に準じる出題範囲とし, 【筆記】を出題する。 科目選択に当たり, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』及び『韓国語』の問題冊子の配付を希望する場合は, 出願時に申し出ること。 	『英語』 【リーディング】 80分(100点) 【リスニング】 60分(注4) (うち解答時間30分 100点) 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』 【筆記】 80分(200点)
情報		『情報Ⅰ』		60分(100点)

(備考) 『 』は大学入学共通テストにおける出題科目を表し, 「 」は高等学校学習指導要領上設定されている科目を表す。

また, 『地理総合/歴史総合/公共』や『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』にある“/”は, 一つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表す。

(注1) 『国語』の分野別の大問数及び配点は、近代以降の文章が3問110点、古典が2問90点(古文・漢文各45点)とする。

(注2) 地理歴史及び公民で2科目を選択する受験者が、(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合において、選択可能な組合せは以下のとおり。

- ・(b)のうちから『地理総合、地理探究』を選択する場合、(a)では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
- ・(b)のうちから『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、(a)では「地理総合」及び「公共」の組合せ
- ・(b)のうちから『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を選択する場合、(a)では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ

[参考]地理歴史及び公民において、(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合に選択可能な組合せについて
○：選択可能 ×：選択不可

		(a)		
		「地理総合」 「歴史総合」	「地理総合」 「公共」	「歴史総合」 「公共」
(b)	『地理総合、地理探究』	×	×	○
	『歴史総合、日本史探究』	×	○	×
	『歴史総合、世界史探究』	×	○	×
	『公共、倫理』	○	×	×
	『公共、政治・経済』	○	×	×

(注3) 地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行うが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加えた時間を試験時間とする。

(注4) 【リスニング】は、音声問題を用い30分間で解答を行うが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加えた時間を試験時間とする。
なお、『英語』以外の外国語を受験した場合、【リスニング】を受験することはできない。

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト
「旧教育課程による出題科目」の出題方法等

教科	グループ	新教育課程による 出題科目	旧教育課程履修者等に対する経過措置		
			旧教育課程による 出題科目	出題方法 (出題範囲, 出題科目選択の方法等)	試験時間 (配点)
国語		『国語』	なし	—	—
地理 歴史	公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 『地理総合/歴史総合/ 公共』	『旧世界史A』 『旧世界史B』 『旧日本史A』 『旧日本史B』 『旧地理A』 『旧地理B』	次のア, イのいずれかを選択し, 解答する。 ア 新教育課程による出題科目の6科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。選択できない組合せについては別表1を参照のこと。 イ 旧教育課程による出題科目の10科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。ただし, 同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。 (注1) 新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせることはできない。 なお, ア, イのいずれを選択するか及び受験する科目数については出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点)
			『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理, 旧政治・経済』		2科目選択 130分 (うち解答時間 120分) (200点)
数学	①	『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅰ』	『旧数学Ⅰ・ 旧数学A』 『旧数学Ⅰ』	新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を合わせた4科目のうちから1科目を選択し, 解答する。	70分(100点)
	②	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	『旧数学Ⅱ・ 旧数学B』 『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を合わせた5科目のうちから1科目を選択し, 解答する。 なお, 科目選択に当たり, 『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の問題冊子の配付を希望する場合は, 出願時に申し出ること。	70分(100点) (注2)
理科		『物理基礎/化学基礎/ 生物基礎/地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	なし	新教育課程による出題科目において, 必要に応じて, 旧教育課程履修者等が選択可能な問題を出題する場合がある。	—
外国語		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	なし	—	—
情報		『情報Ⅰ』	『旧情報』	新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を合わせた2科目のうちから1科目を選択し, 解答する。 『旧情報』の出題範囲は, 平成21年告示学習指導要領の「社会と情報」及び「情報の科学」の内容とする。なお, 高等学校等において「社会と情報」, 「情報の科学」のいずれの科目を履修していても不利益が生じないよう, 両科目の共通部分に対応した必答問題に加え, 「社会と情報」に対応した問題及び「情報の科学」に対応した問題を出題し, 選択解答させる。	60分(100点)

備考1 『 』は大学入学共通テストにおける出題科目を表し, 「 」は高等学校学習指導要領上設定されている科目を表す。

また, 『地理総合/歴史総合/公共』や『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』にある“/”は, 一つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表す。

2 地理歴史、公民、数学の旧教育課程による出題科目の出題範囲については、「令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」で示す出題方法等欄の内容と同様とする。

(注1) 「同一名称を含む科目の組合せ」とは、『旧世界史A』と『旧世界史B』，『旧日本史A』と『旧日本史B』，『旧地理A』と『旧地理B』，『旧倫理』と『旧倫理，旧政治・経済』及び『旧政治・経済』と『旧倫理，旧政治・経済』の組合せをいう。

(注2) 令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおいては、数学②の試験時間は60分であるが、令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおいては、数学②の試験時間は旧教育課程による出題科目も含めて70分である。

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおける
新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

令和5年7月 一部訂正

新教育課程履修者	<p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者</p> <p>② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者</p>
旧教育課程履修者等	<p>上記以外の者</p> <p>* 高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者</p>